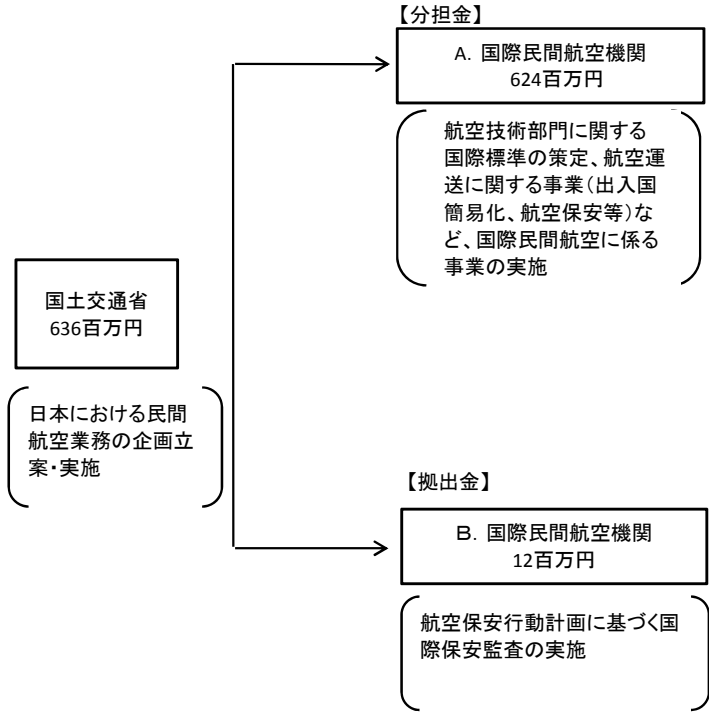


平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名		国際民間航空機関分担金・拠出金		担当部局庁	航空局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度		昭和28年度～		担当課室	航空戦略課 安全企画課		課長 祓川 直也 課長 志村 努	
会計区分		一般会計		施策名	14 公共交通の安全確保・鉄道の安全性向上、 ハイジャック・航空機テロ防止を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		国際民間航空条約第61条		関係する計画、 通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		国際民間航空が安全にかつ整然と発達するように、また、国際航空運送業務が機会均等主義に基づいて確立され、健全かつ経済的に運営されるように一定の原則及び取極を規定することにより、世界各国の協力を図ることを目的としている。国際民間航空機関(ICAO)に係る、我が国分担金の支出。なお、ICAOの設置根拠条約である国際民間航空条約において、ICAO加盟国の分担金支払い義務が定められている。また、「航空保安行動計画」に対し、一定の拠出をしている。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)		<p>【ICAOの事業】</p> <p>①航空技術部門に関する事業(国際航空の安全、保安、正確及び能率化のために望ましい国際標準及び勧告方式の採択)</p> <p>②航空運送に関する事業(国際航空運送の経済面での発展を支援するための出入国の簡易化、空港及び航空路航行援助施設に関する経済的問題、航空保安に関すること等)</p> <p>③法律問題に関する事業</p> <p>④地域活動に関する事業</p> <p>⑤技術援助に関する事業</p> <p>⑥航空保安施設の共同維持に関する事業 などを実施。</p>						
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		予算 の 状 況	当初予算	851	807	636	640	
			補正予算	0	0	0	0	
			繰越し等	0	0	0	0	
			計	851	807	636	640	
		執行額	851	800	636			
執行率(%)	100%	99%	100%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
		本分担金、拠出金は、各国航空当局者が集まる国際会議の場で、議論・交渉の上決定されるため、我が国独自の事情で成果目標及び成果実績(アウトカム)指標を定めて支出する性格のものではない。		成果実績				
				達成度	%			
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		本分担金、拠出金支出に伴う活動指標及び活動実績は、各国航空当局者が集まる国際会議の場で、議論・交渉の上決定されるため、我が国独自の事情で指標を定められる性格のものではない。		活動実績 (当初見込み)				-
					()	()	()	
単位当たり コスト		本件はICAOという組織の運営費の一部を分担する目的で支出するものであり、単位あたりのコストで効果を図るには経費の性格上なじまない。		算出根拠				
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	国際民間航空機関分担金		628					
	ICAO航空保安行動計画拠出金		12					
計		640						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	—	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	ICAOは各国の民間航空行政に関する国際機関であるため、地方自治体や民間にゆだねることはそもそも議論にならない。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	ICAOの予算は財政委員会で審議され、総会で決まるものであり、我が国は予算審議においてICAO運営の効率化や無駄な事業の削減を通じた予算額の拡大の防止に努めてきたところであり、今後もこの方針を継続していく。 ICAOの予算は総会で決まり、決定に基づく分担金の支払いは義務であり、義務以上の金額は支払わないので、真に必要な金額に限定されているといえる。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	ICAOの活動は3年に1度の総会や毎年3会期おこなわれている理事会をベースに決まっており、我が国は理事国としてICAOの活動の決定に積極的に関与するとともに、航空の各種分野（保安、安全、管制、環境その他）におけるICAOの活動において主導的役割を果たしてきたことから、活動実績は見込みに見合っているとと言える。 ICAOでは航空の安全や運航に関する各種規制や国際標準が定められ、その成果物は附属書や各種マニュアルの形で書籍となり、世界各国に本や電子媒体で提供され、国際的に航空に関する規制や業務手続の標準化が図られるため、十分に活用していると言える。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>ICAOの活動状況については、毎年3会期行われているICAO理事会及び3年に一度の総会への報告書などを通して、その活動状況の確認を行っている。国際民間航空の発展に資するため、また国際民間航空の標準を制定するに際し我が国の見解を反映させるためにも我が国がICAOから脱退する選択肢はない。上述のとおりICAO加盟国は国際民間航空条約により分担金の拠出が義務づけられており、支出を行わないことは不可能である。</p> <p>ICAOの予算は理事会及びその下部機関である財政委員会で審議されるが、我が国は理事国であり財政委員国であることから、ICAOの効率化や無駄な事業の削減などにより予算額を抑制するよう積極的に審議に関わってきたところであり、今後もこの方針を継続していく所存である。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	405	平成23年行政事業レビュー	376

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A.国際民間航空機関			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
分担金	国際民間航空機関分担金	624			
計		624	計		
B.国際民間航空機関			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
拠出金	国際民間航空機関拠出金	12			
計		12	計		
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計			計		
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計			計		

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国際民間航空機関	航空技術部門に関する国際標準の策定、航空運送に関する事業(出入国簡易化、航空保安等)など、国際民間航空に係る事業の実施	624	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国際民間航空機関	航空保安行動計画に基づく国際保安監査の実施	12	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					